

## 資料 2 - 5 動物 ミヤマシジミの環境保全措置について

## ■ 修正前 (522 ページより抜粋)

環境保全措置	環境保全措置の内容	環境保全措置の種類
注目すべき種の生息基盤 や個体の保全 【昆虫類】 ・ベニモンマダラ ・ミヤマシジミ	想定対象事業実施区域及び導入路の工事に伴い、主要な生息地が消失する注目すべき種について、専門家の助言を受けながら、消失する生息基盤や個体そのものを保全（卵、蛹を食草ごと移植）する。	代償

## ■ 修正案

環境保全措置	環境保全措置の内容	環境保全措置の種類
注目すべき種の生息基盤 や個体の保全 【昆虫類】 ・ミヤマシジミ	三峰川左岸堤防沿いの搬入路の整備に際しては、ミヤマシジミの生息環境（産卵場所や幼虫の食草となるコマツナギの生育地）の改変量を最小化する。また、専門家の助言を受けながら、工事中の生息域外保全を行い、最終候補地等にコマツナギが生育する環境を復元した後、個体を移植する。	最小化 ・ 代償
注目すべき種の移植 【昆虫類】 ・ベニモンマダラ	土地造成等の工事前に個体を採集し、最終候補地周辺のクサフジ等が生育する環境へ移植する。	代償

備考：上記修正内容に応じて「第5章 総合評価」及び「第6章 事後調査計画」を修正する。